



東アジア地方政府会合

友好と信頼の増進へ！



背景

- 1) 東アジアにおける緊密な国際連携と相互理解の必要性
- 2) 国際連携と相互理解の増進に向けた地方政府の役割の高まり
- 3) 平城遷都1300年の意義を未来へ（東アジアへの感謝と貢献）



趣旨

東アジアの地方政府首長が奈良に集い
各地方政府の実情と課題を報告し
地方政府間の共通課題を議論し
相互理解を深める

目的

- 1) 東アジアの地域が抱える諸課題を率直に話し合い、相互理解を深める
- 2) 地域の課題を解決する行政能力を向上させる
- 3) 国家間及び東アジア全体の安定的な発展に寄与する



課題（例）

地域経済の振興

地域の生活水準の質的向上

環境問題

高齢者問題

文化遺産の保存と観光の振興

教育

次世代の交流拡大

提唱者会議

2009年10月25日(日)～28日(水)

日本…奈良県 岐阜県 静岡県
奈良市 橿原市 天理市 明日香村
中国…陝西省 河南省 江蘇省
西安市 洛陽市 揚州市
韓国…忠清南道 慶尚北道
公州市 瑞山市 扶余郡 慶州市



以上、奈良県にゆかりの深い日中韓19地方政府の首長の参加のもと、本会合の設立を発起する。

第1回会合

2010年10月6日(水)～8日(金)

提唱者会議参加者に加え、奈良にゆかりのある他の関係諸国の地方政府にも呼びかけて、第1回会合を開催。「東アジア地方政府会合奈良憲章」文案を承認し、設立宣言を行う。

